

目 次

I 乳 児 期

1. 目の見えない子どもの健やかな成長のために……………	1
(1) 目の見えない赤ちゃんを育てるにあたって……………	1
(2) 目の見えない赤ちゃんの発達の特徴……………	4
2. 「首のすわり」頃までの生活と遊び……………	6
(1) 赤ちゃんとの出会い……………	9
(2) 「首のすわり」頃の赤ちゃんの生活……………	9
3. 「寝返り」「お座り」頃までの生活と遊び……………	12
(1) 「寝返り」を促すために……………	12
(2) 「お座り」を励ますために……………	15
(3) 「お座り」の安定と遊び……………	17
(4) 模倣反復動作と音声……………	19
(5) 自然と社会への接触……………	20
(6) 目 押 し……………	21
(7) 聴覚と手指運動の協応……………	21
(8) 離乳と食事行動……………	23
4. 「伝い歩き」「ハイハイ」頃までの生活と遊び……………	25
(1) 赤ちゃん自身が姿勢を変えるために……………	25
(2) 「伝い歩き」を促すために……………	27
(3) 「ハイハイ」を促すために……………	28
(4) 探索行動と遊び……………	31
(5) 手づかみでの食事行動……………	35
5. 「ひとり歩き」頃までの生活と遊び……………	37
(1) 「ひとり歩き」を促すために……………	40
(2) 戸外歩行……………	40
(3) 歩行のための環境整備……………	42
(4) 「ひとり歩き」と遊び……………	43

(5) 食事、睡眠、排泄のしつけ	46
------------------	----

II 年少幼児期

1. 生活習慣行動の形成について	50
(1) 一般的なことから	50
(2) 食事行動	60
(3) 排泄行動	69
(4) 衣服の着脱行動	73
2. 自立歩行	82
(1) トレーニング（伝い歩き）	82
(2) 音源歩行	85
(3) その他	85
3. 遊びの内容と遊具	86
(1) 一般的なことから	86
(2) 室内の遊びと遊具	90
(3) 戸外の遊びと遊具	104

III 保育所、幼稚園生活と家庭の役割

1. 入所（入園）準備	111
(1) 保育所、幼稚園生活を経験することの意義	111
(2) 目の見えない子どもの、保育所、幼稚園就園の実態	114
(3) 入所（入園）のためのレディネス	118
(4) 保育所、幼稚園の選択と開拓	119
(5) 入所（入園）のための話し合い	122
(6) 入所（入園）前の過ごし方	123
2. 入所（入園）後の諸問題と対応	134
(1) 担任教師や他父兄との関係を円滑にするために	134
(2) 子どもの友だち関係	136

(3) 子どもの発達を援助するための家庭の配慮	140
① 身辺自立（基本的な生活習慣）の確立	141
② 家庭生活で経験させたいこと	156
③ 保育所、幼稚園の課題を達成するための援助	158
(4) 専門的な教育	168
付 録	177